

医学研究に関する情報公開および研究協力へのお願い

福井県済生会病院病理診断科では、臨床研究審査委員会および病院長の承認を得て、下記の医学研究を実施しています。こうした研究では、対象となる方に関して既に存在する試料や情報、あるいは今後の情報や記録などを調査しますが、対象となる方にとって新たな負担や制限が加わることは一切ありません。このような研究では、国が定めた倫理指針に基づき、対象となる方お一人ずつから直接同意を得るかわりに、研究の目的を含む研究の実施についての情報を公開することが必要とされています。ご自身の情報や試料を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、以下の「問い合わせ窓口」にお問合せください。研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありませんのでご安心ください。

【研究課題名】肝内胆管癌にみられる嚢状微小乳頭腫瘍病変に関する病理学的研究

【研究期間】福井県済生会病院 臨床研究審査委員会承認日～西暦 2027 年 3 月 31 日

【研究の目的】肝内胆管癌は現在、小型胆管型と大型胆管型に分類され、その臨床像、病理像、遺伝異常が検討されている。小型胆管型では、病理組織像が多彩であることが知られており、細胆管癌などのいくつかの亜型が報告され、治療などに反映されている。私どもは最近、肝内胆管癌の中に特殊な組織像(嚢状微小乳頭病変と仮に呼ぶ)を呈する症例のあることに気付いた。そこで、今回、この病変の病理学的特徴、臨床的な意義、また遺伝子変異を検討し、この病変が肝内胆管癌の新たな亜型の可能性を検証する。

【研究の内容】

1. 研究の対象となる方

肝内胆管癌の患者さんで、西暦 2002 年 7 月 1 日から、西暦 2024 年 12 月 31 日の間に、福井県済生会病院または静岡がんセンターで肝内胆管癌の外科的治療を受けた方。また、静岡がんセンター内で、静岡がんセンターのプロジェクト HOPE に登録されている方。

2. 研究に用いる試料・情報

治療目的に外科的に切除された肝臓で、診断目的に採取された肝臓の一部(ホルマリン固定パラフィン包埋切片)

3. 試料・情報の他の研究機関への提供および提供方法

提供された情報は、当院で個人が特定できないように匿名化を行います。

提供された試料は、解析のため、金沢大学へ提供されます。癌の顕微鏡写真は、意見交換を目的に、病理学会所属の 10 名の医師に電子媒体で配布されます。また、研究成果は、学術誌には発表されます。

4. 利用又は提供を開始する予定日

利用又は提供開始予定日：西暦 2025 年 10 月 1 日から

【共同研究機関及び研究責任者】

1. 研究代表施設および研究統括者

福井県済生会病院病理診断科 顧問部長 中沼安二

2. 共同研究施設等およびその研究代表者

静岡がんセンター病理診断科 角田優子

静岡がんセンター研究所診断技術開発研究部 浦上研一

金沢大学医学系研究科人体病理学 原田憲一

徳島大学大学院疾患病理学分野 常山幸一

国際医療福祉大学病理分野 小無田美菜

福井大学医学系部門腫瘍病理学 福島万奈

石川県立中央病院病理診断科 湊宏

順天堂大学医学部人体病理学 福村由紀

九州大学医学部構造病態病理学分野 相島慎一

【当院における研究責任者】

福井県済生会病院 病理診断科 中沼安二

【本研究に関する問い合わせ窓口】

○問い合わせ窓口

〒918-8503

福井県福井市和田中町舟橋 7-1

福井県済生会病院 病理診断科 中沼安二

電話 : 0776-23-1111 (代表)